

2021年度  
建設部会例会・講演会

2021年6月19日

---

日本技術士会中国本部建設部会



## 次 第

---

第1部 建設部会例会 (13:30～14:00)

- ① 開会挨拶 (部会長)
- ② 2020年度活動報告 (部会長)
- ③ 2021年度の活動計画 (副部会長)

第2部 講演会 (14:15～17:05)



# 建設部会 2020年度 活動報告

---

- ① 建設部会の活動目的とテーマ
- ② 建設部会例会・講演会
- ③ Web中継 講演会
- ④ 現場見学会

## 2021年度建設部会の体制

役 職	氏 名
部 会 長	浅間 康史
副部会長	川端 誠
副部会長	楠橋 康広
副部会長	溝山 勇
幹 事	23名

	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	計
会員数	34	43	66	202	48	393
登録者数	164	284	546	1 244	220	2, 458
組織率(%)	21	15	12	16	22	16

2021.3 現在

# ① 建設部会の活動目的とテーマ

\*\*\*建設部会 運営細目より\*\*\*

## 【活動目的】

建設部会は、安全で元気な地域づくりと技術士の活躍の場を拡げることが目的として活動する。

## 【活動テーマ】

- ①技術士の地位向上
- ②土木技術の伝承と教育
- ③国土強靱化と防災
- ④インフラ設備等の品質確保・向上方策
- ⑤地域貢献・地域創生

上記の活動目的・活動テーマに沿って、部会内に幹事会を置き、事業計画を立案し、実施している。

## ② 建設部会例会・講演会

**日時** 2020年 7月15日(水)  
18:30~20:00

**方法** オンライン方式

**参加者** 例会 : 40名  
(会場 : 17名、PC : 23名)  
講演会 : 108名  
(会場 : 27名、PC : 81名)  
(広島・鳥取・岡山・山口)

### 【第1部】 例会

- ・ 2019年度事業報告
- ・ 2020年度事業計画 を報告



森山部会長 開会挨拶



中国本部 会場

# 例会 参加者の状況

○参加者 40名

・ 2019 (28名) より12名増

○県別参加者

・ 広島県 25名 (63%)

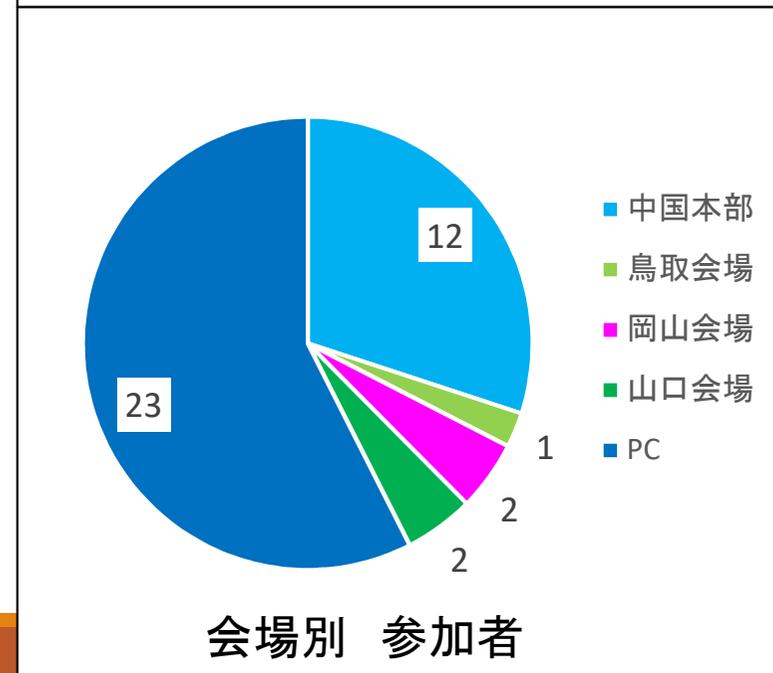
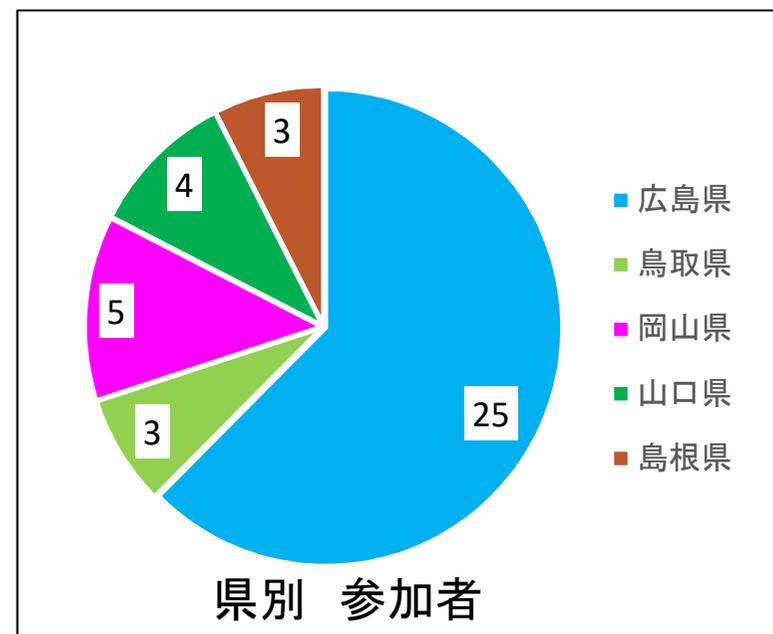
・ 島根県 3名 (8%) 他

広島県以外の参加者比率増

○会場別

・ 会場17名

・ PC 23名 (58%) 参加が最多



## 【第2部】 講演会

**演 題** 新たなモビリティサービスの  
普及に向けた取り組み  
～条件不利状態のモビリティサービス～

**講 師** 神田 佑亮 氏  
(呉工業高等専門学校 環境都市工学科教授)



神田教授 講演状況

### 要 旨

‘先進過疎地’である庄原市〔人口減少（▼10%/5年間）、公共サービス衰退〕は、2019年度に2つの「MaaS(マ-ス)プロジェクト」に挑戦した。

多くの課題（受益者の大半がガラケー主体の高齢者、乗換情報等が未整備等）に対応し、都市型サービスの延長ではなく庄原市の地域環境に適合したサービスを試行した。

その結果、乗降人数や外出促進等の面で効果を確認し、今後に向け将来への可能性を得た。

# 講演会参加者の状況

○参加者 108名

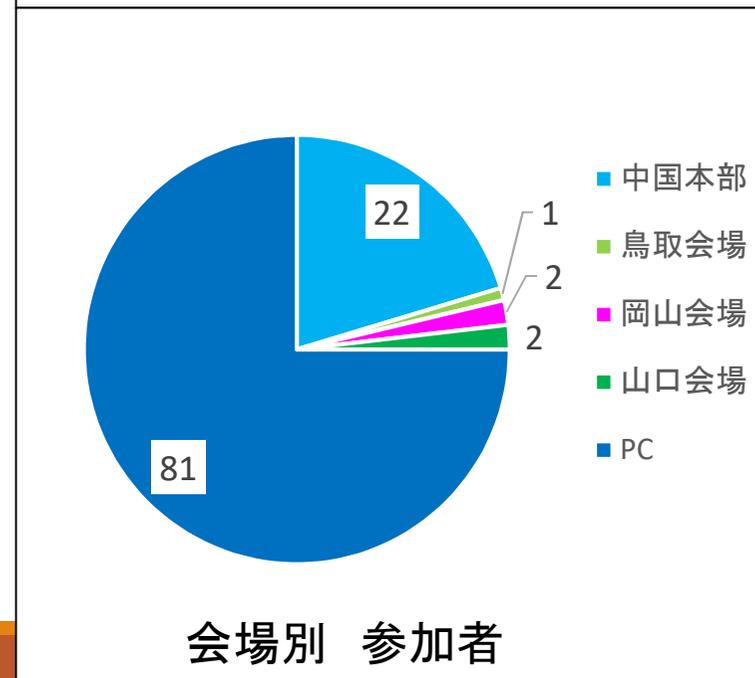
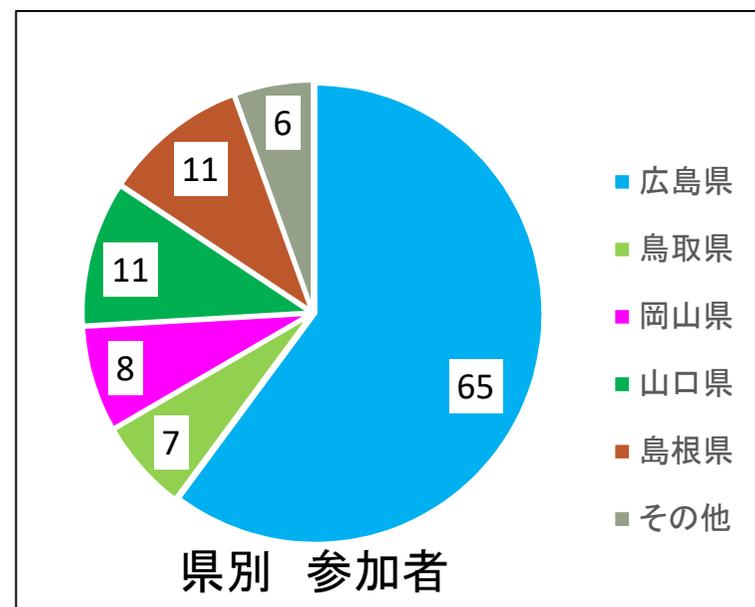
- ・ 2019（68名）より40名増加  
オンライン方式が貢献

○県別参加者

- ・ 広島県 : 65名
- ・ 中国地方（広島以外） : 37名
- ・ 中国地方以外 : 6名

○会場別

- ・ 会場 27名（4か所計、25%）
- ・ PC 81名（75%）



# 講演会アンケート回答者

## ○アンケート回答者数（回答率）

- ・回答者70名（回答率75%、全108名）  
（Web方式導入が貢献）

## ○県別

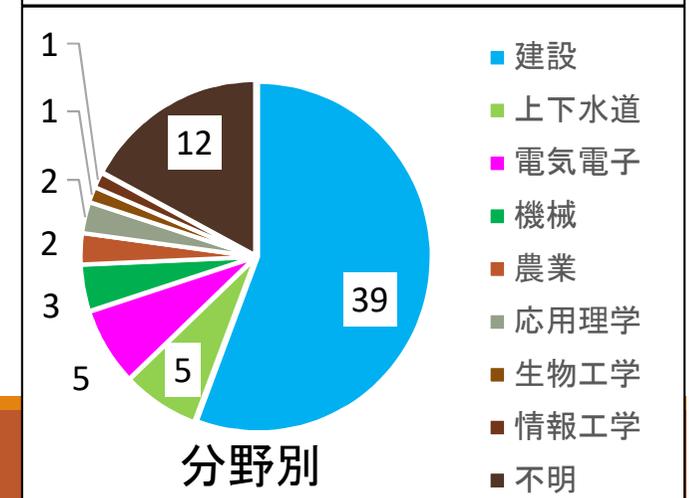
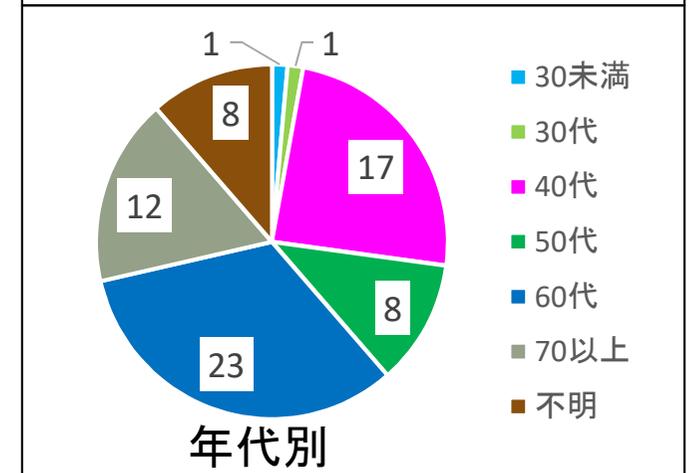
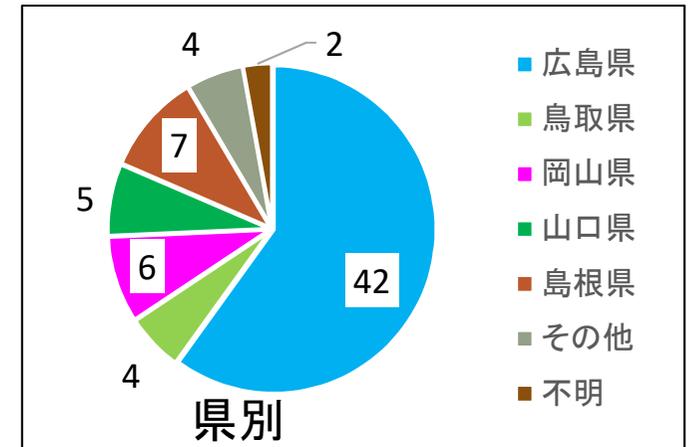
- ・全地域から回答あり

## ○年代別

- ・幅広い年齢層から回答あり
- ・多回答年齢層：40代から70以上

## ○分野別

- ・建設（55%）以外の分野も広く聴講





### (3) 2021年3月6日 (中国本部主催)

講演：世界規模で激甚化しつつある自然災害への備えとしてのリスクマネジメントの適用

講師：松江工業高等専門学校校長  
大津 宏康氏

講師：インフラメンテナンスの課題と技術者の果たす役割

講師：広島大学名誉教授 藤井 堅氏

聴講：93名(集合形式4会場33名、  
WEB視聴60名)

#### 【気づき事項】

- ①講演者が遠隔地からリモート講演。TEAMSによるWEB会議開催要領について習得できていないこともあった。多くの担当者が機器操作を円滑に行えるよう習熟要。
- ②WEB視聴申込者86名の内60名(約70%)の参加に留まる。招待メールの対応で不慣れな部分があったと思量。



中国本部(広島会場)



山口会場

## ④ 現地見学会

**行事名** 広島はつかいち大橋の見学（案）  
（広島県広島港湾振興事務所）  
（応用理学部会と共催）

⇒ 2020年度見学会は中止。

（新型コロナウイルスに関して、日本技術士会会長から地域本部長宛て再三の「対処方針」（2020.3.27, 5.27, 11.19）による注意喚起、中国地方の感染状況、及び中国本部他部会の動向を鑑みた。）

# 建設部会 2021年度 活動計画

## ① Web講演会 事業計画

### 【目的】

急速なリモートワークが進展している現代において、より柔軟な発想により技術士会活動の活性化が求められている。

WEB講演会は会員の聴講機会拡大はもとより、会員相互の情報交換や発信ツールとして活用していく。

### 【活動内容】

#### ① WEB講演会の中継

統括本部または中国本部が主催するWEB講演会の中継を行う。

#### ② 中国本部主催WEB講演会の企画・開催 22年1月頃旬 中国地区で活躍する技術者、学識者、経済人、文化人等から近年の社会情勢に関する話題提供を目的に講演会を開催する。

## その他

### ○現地見学会

- ・ 中国地方の感染の収束状況等を踏まえ開催可否・内容検討

### ○各地域本部・各県支部等との連携

- ・ Webオンライン機能を最大限活用した連携を図る。

### ○建設部会活動の活性化（幹事会）

- ・ 質の高いCPD事業提供に向け、幹事会の体制や部会活動のあり方について検討（2021年1月末日途）

以 上